

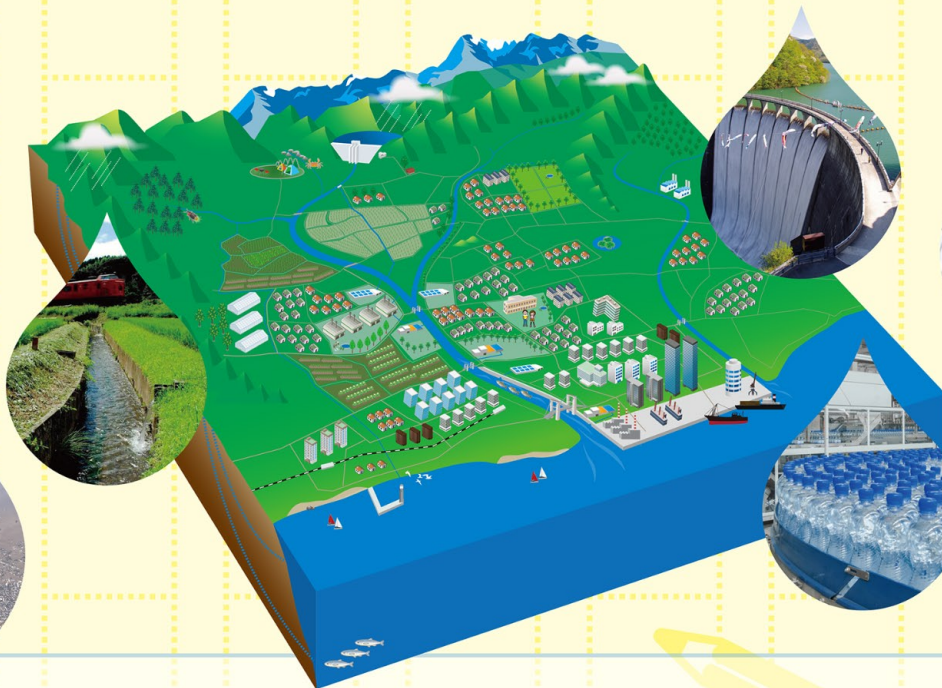
第40回
全日本
中学生

水の作文コンクール

水について考えよう！

“水の惑星”と呼ばれる地球。でもその水は、無限ではありません。海から蒸発して雲になり、雨や雪となって地上に降り、川から再び海へと循環しているのです。地球上をめぐる限られた水を、人々は身近な生活のほか、農業や工業など多くの場面で便利に使っています。

その一方で、ときには洪水や水不足の被害に見舞われることもあります。水の恵みを利用し、災害を防ぐために、はるかな昔から現在まで、人々はさまざまな努力をしてきました。水とのつきあい方の工夫は、町のいたる所で目にすることができます。あなたにとって、水とはどんなものですか？ 暮らしのなかでの体験や、授業で学んだことや調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみましょう。



メインテーマ

水について考える(個別の題名は自由)

原稿(記載要領)

- ①400字詰原稿用紙4枚以内、日本語で記入された個人作品
- ②本文の前(原稿用紙枠内)に題名、学校名(ふりがな)、学年、氏名(ふりがな)を明記

応募締め切り日

【国内】各都道府県の水資源担当部局にお問い合わせください
【海外】平成30年5月18日(金)

提出先(問い合わせ先)

国土交通省水管理・国土保全局
水資源部水資源政策課
〒100-8918東京都千代田区霞が関2丁目1番地3号
TEL:03-5253-8386(直通)

入賞発表

平成30年7月中旬頃

表彰(予定)

○内閣総理大臣賞(最優秀賞).....	1編
○厚生労働大臣賞(優秀賞).....	1編
○農林水産大臣賞(優秀賞).....	1編
○経済産業大臣賞(優秀賞).....	1編
○国土交通大臣賞(優秀賞).....	1編
○環境大臣賞(優秀賞).....	1編
○水の週間実行委員会会長賞(優秀賞).....	1編
○(独)水資源機構理事長賞(優秀賞).....	1編
○全日本中学校長会会長賞(優秀賞).....	1編
○全日本中学生水の作文コンクール 中央審査会特別賞(優秀賞)(必要に応じて)	1編
○入選.....	30編程度
○佳作.....	150編程度

※最優秀賞及び優秀賞の受賞者を8月上旬に表彰式に招待し、賞状等を授与します。
第39回は全国から16,725編が寄せられました。

主催 水循環政策本部、国土交通省、都道府県

後援 文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、水の週間実行委員会、独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会

8月1日は「水の日」、8月1日～7日は「水の週間」です。 ※詳しくは「水の日・水の週間」ホームページ
(<http://www.mizunohi.jp>)をご覧ください。

水の日

検索

